

日本臨床発達心理士会千葉支部 2025年度第1回資格更新研修会・総会のお知らせ

日時 2025年6月1日(日) 13時00分～16時20分 (12時30分受付開始)

会場 千葉大学西千葉キャンパス 教育学部1号館1階大会議室。対面形式で実施。

千葉市稲毛区弥生町1-33 JR西千葉駅または京成みどり台駅より徒歩。

(車の乗り入れはできません)

千葉支部会員向け研修会、研修ポイント1ポイント(申請予定)。

研修会終了後、2025年度千葉支部総会を実施いたします。

テーマ 体験を通して気づく「アンコンシャス・バイアス」

講師 内海崎 貴子 先生 (白百合女子大学)

白百合女子大学教授(副学長)。専門は教育学で、特に人権教育とジェンダー平等教育を中心に研究と教育活動を行っている。2000年ごろから、「差別体験授業」というワークショップ型の教育方法を開発し、現在も大学の授業や教員研修、自治体職員研修などで実践している。授業実践は、ドキュメンタリー「支配される教室 ある体験授業の記録」(NHK・BS1 2023年11月28日)として放映され、ATP賞ドキュメンタリー部門奨励賞を受賞した。

要旨

本研修会では、「差別体験授業」を通して、参加者が自身のアンコンシャス・バイアスに気づくことをめざします。「アンコンシャス・バイアス(無意識の思い込み)」とは、自分自身は気づいていない「ものの見方やとらえ方のゆがみや偏り」をいい、自分自身では意識しづらく、ゆがみや偏りがあるとは認識していないため、「無意識の偏見」と呼ばれます(内閣府男女共同参画局 <https://www.gender.go.jp/research/kenkyu/movie.html>)。

私たちは、職場や学校、地域社会の中でさまざまなアンコンシャス・バイアスにさらされています。また、アンコンシャス・バイアスが自身の仕事や社会生活に影響していることも少なくありません。今回は、講師が開発した「差別体験授業」というワークショップを通して、自身のアンコンシャス・バイアスに気づき、それらを修正するにはどうしたらよいか、一緒に考えていきましょう。

○参加方法等

◆千葉支部会員向け研修会(千葉支部準会員も参加可)。他支部からの参加はできません。

定員なしですが、事前参加申込が必要です。

申込受付期間 4月13日より5月11日まで。千葉支部メールアドレスに氏名、会員番号(8桁)を明記してメールで申し込んでください。 jacdpchiba@yahoo.co.jp

◆研修会後すぐに総会を行います。★参加されない方は、総会委任状の返信をお願いいたします。

「委任状 総会に参加しませんので議決権を議長に委任します。会員番号(8桁) 氏名」

受付期間 4月13日より5月31日まで。

◆当日の講義の中の「差別体験授業」について、参加者を授業の参加者と授業の観察者に分けて進めさせていただきますのでご承知ください。

◆研修会資料は当日配布します。総会資料は事前に千葉支部HPに掲載し当日にも配布します。

◆参加費(500円)は、研修会当日受付でお支払いください。

◆(注意)2025年度の会費が未納の方は参加できません。まだの方は会費を納入してから研修会の申込をしてください。